



11月号

平成30年 10月31日
横浜市立東中田小学校
校長 天野 直美
TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

子どもたちの成長

副校長 青島 大受

4月から10月までに、子どもたちが夢中になる様々な校外学習がありました。1年生は子どものアトリエ、2年生は湘南台公園遠足、3年生は新江ノ島水族館遠足、4年生は上郷宿泊体験学習、5年生は愛川宿泊体験学習、6年生は日光修学旅行。この他にも、校外に出かけることは、たくさんありました。いずれの校外学習でも、活動を終えた子どもたちの姿は、出かける前と明らかに違っていています。初めて取り組んだ活動、人との出会いやかかわり、活動を通して芽生えた友情、自然とのふれあい…等々、学校の机の上ではできない経験が、成長を促しているのだと思います。普段と違う場面での活動では、今まで身に付けてきた力を活用し、自ら考えて行動する汎用力を身に付けさせてくれます。

私は、7月の4年生、9月の5年生の体験学習を引率させていただきました。校外学習では、当日の天候や交通の状況等で、なかなか計画どおりにいかないことも多くあります。やはり、今回の体験学習でもそうでした。4年生の上郷宿泊体験学習においては、天候不順のためにやむを得ず変更した活動がありました。楽しみにしていた活動ではありましたが、子どもたちがきちんと受け止め、別の活動を生き生きと楽しんでいる姿を目にすることができました。もちろん、計画した活動については、別の日に別の形で行いました。5年生の愛川宿泊体験学習においては、悪天候の中で雨を避けながら行う活動がありました。その状況下だからこそ、より一層の協力をして活動をやりきる子どもたちの力強さを目にすることができました。事前に学習したことも十分に生かすことができていました。どちらの学年も、キャンドルファイヤーでは、みんなが一つになり、大いに盛り上げていくことができました。学年としての高まりも感じられた2日間は、個としても集団としても、子どもたちを大きく成長させていました。保護者の皆様には、当日までの健康管理や準備のお手伝い、お見送りやお出迎え等で大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

さて、本校では、「ハンドメイドな学校」を合言葉に掲げています。それは、「学校にかかわる全ての人々が、かかわり合い、認め合い、学び合い、手を取り合い、ぬくもりや安心を作り出していける学校」という意味です。普段の教育活動はもとより、校外学習は、この「ハンドメイドな学校」を目指すうえでとても大切な学びの場となります。11月には、全校遠足、4年生の泉区音楽会、5年生の泉区球技大会、6年生の横浜市体育大会……等、多くの校外学習があります。また、独自の活動として、マーチングバンドの関東大会やスポーツクラブの横浜市球技大会等、各種大会も控えています。これらの活動は、どのように子どもたちを成長させてくれるのか、とても楽しみです。

保護者の皆様におかれましても、引き続き、著しいお子様の成長を見守り、見届け、支えていただけるようお願い申し上げます。そして、東中田オープンスクールやふれあい Doing の際にぐんぐん成長した姿を見ていただき、お子様を育む保護者としての喜びをさらに味わっていただきたいと考えております。また、子どもたちは地域の皆様とも多くの場面でかかわりをもたせていただいています。11月18日(日)には、本校で初めての取組となる全校児童が参加する「地域防災拠点避難訓練」を行います。学校・保護者・地域がかかわることができる貴重な機会です。紙面で詳細を記載しております。多くの保護者の皆様にも参観・参加していただくことを期待しております。